

がいようばん  
概要版

にほんご  
(やさしい日本語)

こなんし たぶんかきょうせいすいしん  
湖南省多文化共生推進プラン

ウィズ  コナンプラン  
With KONAN Plan III

れいわ ねんど (2022年度) ~ れいわ ねんど (2026年度)

こなんし せいかつ はたら へんご  
湖南省で生活するひとや働くひとなど、湖南省のすべての  
ひとが、ちがうぶんか、ちがうせいかつしゅうかん、ちがうかちかんを共に(友に)  
まなりかい、そんちょう、たす  
学びあい、理解しあい、尊重しあい、助けあいながら、コミュニケーションを  
たいせつあたら  
大切にしたい新しいきずなをつないでいくために、みんなで取り  
く組むプランです。



れいわ ねん (2022年) 3月

こなんし  
湖南省

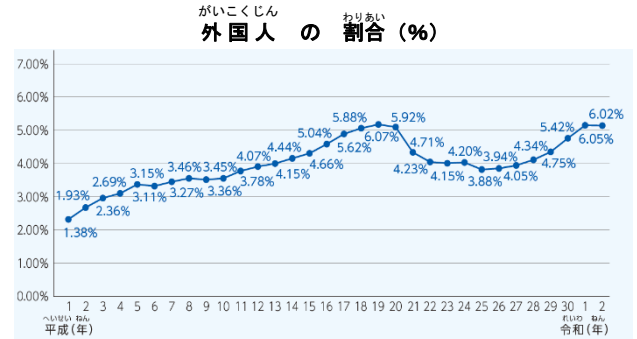
きほんほうしん  
(基本方針)

いろいろな文化が響きあう一人ひとりが笑顔でいられるまち 湖南  
 ~「交流から理解へ」「理解から協働へ」「協働から創造へ」~

湖南市がめざしているのは…

湖南市は滋賀県の中で最も外国人の割合の高いまちです。

このまちで、違う文化に触れることができます。このプランは、文化や言葉の違う人が、お互いの良さを認め合い、生かし合い、一緒に活動することで、みんなが暮らしやすい新しい湖南市の文化をつくることをめざしています。



今の湖南市は…

- ・住んでいる人の約6%は外国人で住み続ける人が多くなっている
- ・外国人は増えているが、2020年は新型コロナウイルス感染症の影響で減った
- ・南米からの日系人が多いが、ベトナムなど東南アジアの国から来る人が増えた
- ・外国人がたくさん住む地域と、少ない地域がある

どんな課題があるでしょう…

- ・子育て、税金、介護など、外国人にわからない日本のきまりやルールが多い
- ・言葉がちがうのでコミュニケーションがとれず、必要な情報を得られない
- ・日本人と外国人が交流する機会が少なく、相手のことがよくわからない

湖南市のめざす多文化共生へのステップ

みなさんは今、どこにいますか？

なにからしよう？

ここまでできたかな…

みんなが住みやすいまちになったよ～！

交流

理解

協働

創造

日本人も外国人も地域のイベントに参加しましょう。

交流して相手のことを知りましょう。

お互いの考えを生かし、いっしょに活動しましょう。

地域の新しい形、湖南市らしい文化が生まれます。

# プランの詳しい内容は…

## 交流と理解の促進のためのコミュニケーション支援

施策の方向	例えば…
わかりやすい情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国人相談窓口から、いろいろな相談ができます。</li> <li>●みんなが「やさしい日本語(※)」で、わかりやすく話します。</li> <li>●市の「広報こなん」、ホームページ、メールで、情報を届けます。</li> <li>●生活のオリエンテーションをします。</li> </ul>
日本語や文化などについて学習の機会を提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>●勉強する人のレベルに合わせた日本語教室を開きます。</li> <li>●日本語を教えるボランティアの講座をします。</li> </ul>

## だれでも安心・安全に暮らすための生活支援

施策の方向	例えば…
安心して教育・子育ての支援を受けられる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国人の家族へ教育の情報を伝えます。</li> <li>●外国にルーツを持つ子どもの勉強の支援や居場所づくりをします。</li> <li>●外国人の人権の学習をします。</li> </ul>
安心して働くことのできる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国人に研修などの情報を伝えます。</li> <li>●企業に外国人と働くとき必要な情報を伝えます。</li> </ul>
安心して暮らせる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市営・県営住宅の情報を伝えます。</li> <li>●医療機関などの情報を伝えます。</li> </ul>
安全に暮らすための災害時・感染症流行時の支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国人が災害について学べる講座をします。</li> <li>●外国人にも情報が伝わるように方法を考えます。</li> </ul>

## 国籍にかかわらず、一人ひとりが協力して進める活力ある多文化共生の地域づくり

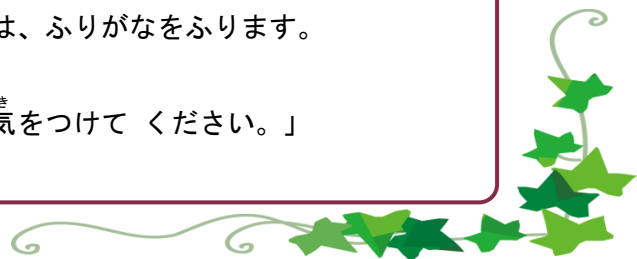
施策の方向	例えば…
多文化共生の地域づくりのための意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多文化共生を正しく知るための講座をします。</li> <li>●多文化共生を進めるためのキーパーソンを育てます。</li> <li>●日本人と外国人が交流できる場所を作ります。</li> </ul>
地域活動での社会参画支援、連携・協働による地域活性化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外国人が企画したり、参加したりしやすいイベントを考えます。</li> <li>●いろいろな分野で活躍する外国人の情報を発信します。</li> </ul>

### やさしい日本語とは・・・(※)

ふつうの日本語よりもかたんで、すべての人にとってわかりやすい日本語のことです。地震などの災害が起こったときに有効です。漢字には、ふりがなをふります。

(例) 「今朝」 → 「今日の朝」

「引き続き嚴重に注意してください。」 → 「気をつけてください。」



# 市民一人ひとりが多文化共生社会の担い手です

多文化共生社会を進めるためには、あなたと違う言葉や文化を持った人とつながることが必要です。言葉は通じなくても大丈夫です。みなさんも外国に行った時、その国の人が笑顔で話しかけてくれたらうれしいですね。みんなでそんなまちをつくりましょう。

## 市民

お互いの文化や習慣を理解し、同じ地域の仲間として交流

しましょう。簡単な会話が出来る

外国人もたくさんいます。

例えば…

• 地域の外国料理のレストランに行

ってみましょう。

• 地域で外国人をみかけたら、笑顔で

あいさつしてみましょう。

## 地域コミュニティ

日本人と外国人が一緒に集まる

場をつくりましょう。そこでお互いを

理解し、いろいろな考えでつくられた

新しい地域の形が生まれます。

例えば…

• 一緒に防災訓練をしましょう。

• 「やさしい日本語」で回覧板をつくりましょう。

• 外国の文化に触れるイベントを

開催しましょう。

## 園・学校

子どもたちがいろいろな

文化や言葉に興味を持ち、一緒に考える環境をつ

くりましょう。園・学校と地域

が繋がって、子どもたちが

集まれる場所をつくり、みんな

で交流しましょう。

## 企業

きまりを守り、日本人も外国人も

安心して働ける環境をつくりましょう。

日本での生活がうまくいくようサポ

ートしましょう。

例えば…

• 働いている外国人が日本語を勉強する

場をつくりましょう。

• 連絡事項や広報などにふりがなを

つけましょう。

## 国際協会(KIA)

湖南市の多文化共生の中心です。

いろいろな情報を集めて発信します。

語学教室やイベントを企画します。

※興味のあるものに参加しましょう。

※ボランティアを募集しています。

## 行政

地域・学校・企業・国際協会と

協力し、市民の声を聞きなが

ら、すべての人が安心・安全な

生活を送れるように、必要な

サービスを提供します。

発行者：湖南市人権擁護課

〒520-3195 滋賀県湖南市石部中央一丁目1番1号

TEL : 0748-77-7036 FAX : 0748-77-4101 MAIL : jinken@city.shiga-konan.lg.jp

プラン本編・市の取組は右のQRコードからホームページで見ることが出来ます。

